



第7回総会 11月17日(日)開催!

平成13年度(H13.10～H14.9)の総会の日程が決まりました

日時：平成14年11月17日(日) 15:00～20:00

場所：市民センター別館(予定)

記念講演(兼第24回東村山雑学講座)

：岩 橋 辰 也 氏 (宮崎県都城市長)

詳細内容は10月号のニュースでお知らせします。

万障繰り合わせて出席をお願いいたします。

会からのお知らせ

○定例役員会

日時：10月5日(土)14:00～16:30

場所：東村山スポーツセンター6会議室

なお、一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

役員会終了後有志による楽しい懇親会(3000円)があります。

○第24回三多摩稲門連合大会(10/19)にも多数の参加を!

日時：10月19日(土)15:00～19:00

場所：吉祥寺 東急イン 3F (JR中央線 吉祥寺南口徒歩1分)

会費：10,000円 (前号に30,000円とあるのは誤りです。)

今回は11月に退任される奥島総長の記念講演がありますので、都合のつく方はふるってご参加下さい、なお今年の幹事当番である武蔵野稲門会から10名以上の出席を望まれています。(詳細は別紙参照)

○ホームカミングデー・稲門祭(10/20)のご案内

恒例の「ホームカミングデー」と「稲門祭」(校友会を改称)が今年も10月20日(日)に開催されます。招待対象年度はS28・S33・S43・S55年卒業の皆さんです。当該年度以外の方も大歓迎、奮って御参加下さい。

模擬店・アトラクション・福引抽選会など楽しい企画がいっぱい。

小亀さん(S34商)、柴田さん(S55文)、野田さん(H9教育)が実行委員として活躍されております。

同好会だより

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
田口 政澄 395-4077



本年第三回麻雀大会のご案内

暑い暑い夏が終わり、少し過ごしやすくなった今日この頃ですが雀士の皆さん、会員の皆さんお元気ですか？そろそろ腕がうなり始めた人もいるかと思います。

ここに本年第三回麻雀大会を下記にご案内いたします。

表彰式後は懇親会でまた一杯やりながら楽しいひとときを過ごしましょう。

今回も是非最低四卓で賑やかに過ごしたいと思います。

会員各位の積極的な参加をお願いいたします。

また初参加の方お待ちしております、大歓迎です。

記

日 時：9月8日（日）12時30分

場 所： マージャンM

本町4-12 アメニテイパレス B1

TEL: 397-5228

会 費：6千円（競技代、賞品代、懇親会費用すべて含）

ウォーキングの会

世話人 町田 和 夫 TEL 394-2438



市内コミュニティバスのコースを歩きます。

来年の1月（予定より3月遅れ）から市内をコミュニティバスが走ります。全部で5つのコースがあります。最初に運行されるのは、東村山駅～新秋津駅（6.8 km、27分、30分間隔、100円）のコースです。今回は、運動公園コース（3.8 km、15分）・久米川町コース（6.6 km、26分）を歩きます。車の交通量の多い所もありますので、気をつけて歩きたいと思います。まだ面識のない会員の方々も、是非ご参加いただき、ウォーキングを通して会員相互の交流、健康の維持につながれば幸いです。

ご参加ご希望の方は、当日、下記の場所へ集合願います。

日 時：9月15日（日） 10時～15時

集合場所：東村山駅東口 交番前 10時

持 ち 物：お弁当・敷物

当日、小雨の場合は、中止します。

【コース】東村山駅東口 10時→東村山市役所→ロフトスポーツ→恩多辻→万年橋→運動公園（お弁当 11時30分～12時30分）→鷹の道→空堀川→下堀橋→久米川東小→2中→野際通り→スポーツセンター→鷹の道→東村山駅東口 15時 解散 10 km

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和 太 TEL 396-3100

○夏休みゴルフ（8/5）顛末記



連日の猛暑を逃れて高原の爽やかな風に吹かれながらのゴルフを楽しもうと、甘い誘いに乗せられて久米川駅を6:00前に出発した2台の車。

高部さん（S35理工）、井垣さん（S37商）、内藤さん（S28商）、大野さん（S46文）、山室さん（S31理工）大西さん（S30理工）、鍋島さん（S34政経）【写真左から】。の7人が御殿場富士CCへ。

前日の雨で足下からモワーツと立ち上る熱さに、名物の筈の富士山の勇姿も濡れタオルで覆われた様に雲隠れ。おまけにコースは何処へ行ってもアンジュレーションが

あり、内藤さんが「頭がグラグラする」とギブアップ寸前の悲鳴をあげるのも無理からぬ難コース。各人のスコアは記録してありますが個人情報保護規定を適用し守秘とします。

後半乗用カートを抜ける風が少し心地よさを感じさせたのがせめてもの救いか。それよりも行き帰りの抜け道、変わり道の狭いスラロームを得意気に先導した井垣車を追走した高部さん、ゴルフよりドライブの疲れが残ったのでは。皆さんご苦労様でした。

○第12回会長杯コンペ10/13（日）のご案内

お待ちかねの、会長杯コンペを下記の通り企画しました。前回優勝の月森さんのお世話で10月の3連休の半ばの日曜日、至近距離の西武園ゴルフ場を格安費用で予約しました。

自転車にバッグを積んで行っても良い位の隣の庭です。6組のフルエントリーを期待しています。奥さん、お子さん、彼女、友人もオーケー。先着24名で打ち切りです。

記

開催月日	平成14年10月13日（日）
開催場所	西武園ゴルフ場（所沢市西武遊園地）
スタート	8:14～ インコース 6組
プレー費	25,000円（昼食・パーティー費も含む） 税別
参加費	2,000円（賞品代）
申し込み	9月16日（月）迄に幹事役まで
幹事役	月森通夫（S35法） 393-5108 井垣和太（S37商） 396-3100

（井垣 記）

○第3回全国支部・東京23区・23市稲門会
ゴルフ大会11/22（金）のご案内

創立125周年記念事業の一環として開催されます。コース貸し切りで200名規模の早稲田一色大コンペ。懐かしい旧友に出会えるかもしれません。

開催コース	おおむらさきゴルフコース（埼玉県比企郡滑川町）
参加費	22,000円（125周年寄付金を含む）
申し込み	事務局 井垣まで 396-3100

テニス同好会

世話人 当間 昭 治 TEL 391-6023



8月の例会は、早朝より真夏の太陽が照りつける久米川コートで11日午前10時より2時間行われました。

参加された方々：江藤夫妻、鈴木義夫妻、山下夫妻、市川、田島、当間の9名。お疲れさまでした。

終了後の昼食にも全員参加。賞味された蕎麦の味はいかがだったでしょうか。

9月も同じ久米川コートで早朝テニスです。

記

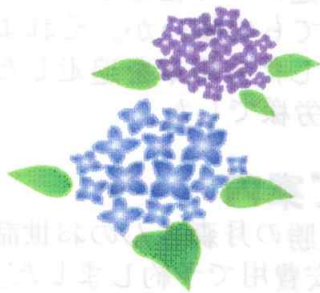
日時：9月16日（振休）午前8時～10時

場所：市営久米川コート5番

久米川町2-21

園芸の会

世話人 三宅 良 太 TEL 394-5298



今年第4回の園芸の会を8月11日（日）午後東村山市民スポーツセンター2階会議室で催しました。まず2月に植え付けた「さぎ草」の展示会を行い、参加者全員の投票により上位三人を選びました。金賞は当間昭治（43法）夫妻、銀賞は大西幸夫氏（30理工）、銅賞は當摩照夫（45理工）彰子（48教育）夫妻の鉢に決まり表彰されました。そして各参加者が持参された鉢を前に苦心談等話し合いました。「イオン水をあげた」「猫にやられた」「途中で枯れた」まだ蕾の方、「風鈴の音色で発育促進を試みた」等々和気藹々のうちに色々話に花が咲

きました。藤澤博恭氏（29政経）より総合講評を頂き、今年出来た種子を来年2月に新しい水苔に植え付けること等を教わりました。

次に當摩照夫・彰子夫妻から「夫婦合作のバラ作り」と題してお話しして頂きました。最初に彰子夫人よりバラ作りの歴史について綺麗なカラー写真を刷り込んだ年譜を配布して頂き1975年からご自宅の庭でバラ作りを始められ、その後ご主人の転勤で甲府、アメリカのカリフォルニアでも作り続けられ、帰国後現在に至るまで各種類長年自宅のお庭で薔薇を沢山作っておられます。乞うご期待！！大勢のご出本を育てられており、今年5月にお庭を開放して皆さんの鑑賞に供されました。

続けてご主人よりバラ作りカレンダー、バラの害虫病害の防除法についての資料を配られ詳細ご説明頂きました。要点は日当たり、通風を良くし、水やり肥料を十分に、病害虫の消毒、剪定の要領等、手間ひまを惜しまず頑張っておられる由、作品の見事な写真も回覧して頂き一同感嘆致しました。當摩ご夫妻に篤く御礼申し上げます。

最後に藤澤様がまとめて購入頂いた秋蒔き草花の種を配分して頂き、それを各自育てて次回（第5回）11月3日（日）15時～17時東村山市民スポーツセンター研修室で苗の交換会を行うことを決め散会致しました。参加者は大西、木谷夫妻、塩見、柴田、高柳（武）、当間夫妻、當摩夫妻、長井夫妻、藤澤、山下夫人、三宅夫妻の各氏16名でした。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 高杉修 391-8447
柴田元 396-8257



8月25日（日）例によって久米川の「丸藤」にて第4回目の句会が開かれました。菊田一平さんの第一句集「どつどどどどう」が角川書店から発刊されたり、風間和夫さん（S30法）と幸田瑞雄さん（S34商院）が初参加されたりして、にぎやかな句会になりました。含む5句ずつを持ち寄り、合評会の後懇親会に移りました。

出席者：井垣稲雀、風間和夫、幸田瑞雄、大西還児、三宅良太（前列左から）

八木竜湖、菊田一平、高杉風至、小亀稻生、柴田行春、塩見之一（後列右から）

次回は「丸藤」にて10月27日（日）午後2時からです。兼題は「時雨」。多数御参加下さい。

（柴田 記）



菊田一平 第一句集「どつどどどどう」 角川書店刊

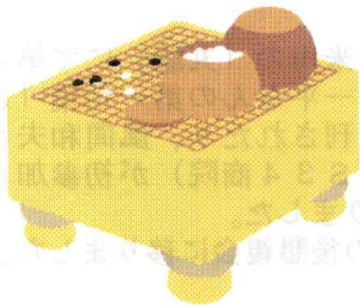
どつどどどどう賢治の空や木の実落つ
荒海の音のぶつかる白障子
恋が下手蝦蛄の鎧を剥くが下手
吐魯蕃の土の匂ひの冬帽子
行く夏をマンハッタンが燃えている
（自薦10句より）

菊田 哲（S50法）

俳 壇

暑気払い酒量過ごさぬ塩見之一
風情無き秋村雨は音たてて菊田一平
いろいろの指輪並べて夜の店灯
さみしきは七夕竹の上の風の柴田行春
蟬鳴くや佐倉城址の森の中堀跡は風の通路になつて居り
鳳仙花店を終ひし鍵の音高杉風至
いふに倉越えたる松や今年酒井垣稲雀
杜氏名の墨くろぐろと暑さを更に鳴く
みんみんの残る暑さを更に鳴く
隔たりも会えば新酒の肴かな八木竜湖
青田風農夫背筋を伸ばしけり大西還児
ワイキキを沖で眺める夏の午後
新酒だと云われ盃重ね過ぎ三宅良太
訪るる佐倉歴博蟬しぐれ
親と子で酌み交すなり今年酒小亀稻生
夏の午後ブランコだけが揺れている
今年また「夏の花」読む原爆忌
休肝日先送りして今年酒風間和夫
せせらぎの聞こゆる宿の新酒かな幸田瑞雄
かつこうの渡る梢は若緑
祭りあと片付け残る菊三鉢
故郷の駅舎そのままだに蝉しぐれ大野恵子
縮緬のごと瀬戸の海夏暮れぬ

囲碁同好会

世話人 野村保夫
井上徹TEL 394-0417
394-8884

第5回大会が開催されました

8/31、囲碁同好会の第5回大会が多数のご参加のもと、開催されました。

今回、伝統の栄えある優勝カップを抱いたのは誰でしょう？
実はこの原稿は大会前に書いていますので、お伝えできません。きっとこの会報がお手許に届くころにはチャンピオンも決定しています。

次号で熱戦の様子を詳しくお伝えいたします。ぜひお楽しみに！

なお次号では、9月に行われます「オール早稲田 稲門会囲碁対抗戦」での東村山有段者チームの奮闘ぶりと、10月度の定例会日程も、合わせてご案内いたします。

ヨガ同好会 会員募集のお知らせ

会員およびご家族の健康増進・維持のためヨガ同好会のスタートを考えています、つきましては開催の曜日、時間帯について皆様のご意見を伺います、下記の中ご希望のものを教えてください。

- ①、ウィークディ午前、②、ウィークディ午後、③、土曜日午後、④、日曜日午前、⑤、日曜日午後

なお、食事は開始前1時間、終了後30分の時間をあける必要があります。

連絡先：TEL&FAX：042-395-2817 大西幸夫

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

青年劇場（山村鉄平さん（H11教育）所属）第82回公演のお知らせ

三浦綾子原作 「銃口」 教師・北森竜太の青春

「教育」への限りない理想と情熱を、北森竜太の青春に託して書き上げた三浦綾子の傑作。 布施博一 脚本 堀口始 演出

9月・20日～29日（25・30は休演）

紀伊国屋ホール（時間はお問い合わせ下さい）

チケット 4700円

（お問い合わせは 事務局 396-3100 まで）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

清瀬稲門会オペラ鑑賞会 日程お知らせ 0424-91-0572 大畠さん

9月 8日（日） オッフエンバック「ホフマン物語」

10月13日（日） ジョルダナーノ「アンドレ3・シェニエ」

多摩湖ふくろう通信 No.6

2002. 6. 16

戸田 志郎 (S43法)



タチアオイやアジサイがあちこちから顔を出す。梅雨の時期とともに、夏の到来を告げる。タチアオイは赤やピンクが主流で、白は少数派。毎年、同じ場所に花を咲かせる。梅雨明け頃になると、夏の到来を告げる役割が終わったかのように枯れて見る影もない。

さて、日韓共催のワールドカップは、大変な盛り上がりの中で、閉幕した。予想外であった日韓両チームの健闘が輪を掛ける結果となった。開催中、新聞やテレビで、韓国の各地の案内を特集で紹介された。忌まわしい過去の歴史も大分意識して報道された。日韓の忌まわしい歴史などどこ吹く風といった具合で、肩を組み共に感激し涙していた。日韓関係はスポーツを通じて和解が深まった。日韓共催のワールドカップの最大の成果として評価したい。しかし残念なことに、ワールドカップが終わると、新聞もテレビもラジオも、元の日韓関係、すなわち地理的にも歴史的にも文化的にも、最も身近な関係にもかかわらず、日常的に無視され、無関心となる、せっかく両国の国民的レベルで深まったのに、これはどうしたことだろうか。

1995年5月、来日したノ・テウ韓国大統領の国会での演説を聞いて「無知を恥じるが韓国を植民地にしていたことを知らなかった。せめて高校では近隣諸国との関係について具体的に教えてほしかった」と投書した主婦(28歳)がいた(『朝日新聞』5月31日)

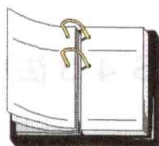
1923年(大正12年)の関東大震災の時、朝鮮人がいわれなく虐殺されたことを教えられなかった学生も多い。

角田房子『閔妃暗殺』(新潮文庫)を読んだ学生は「私は『閔妃』という人を全く知らなかった。名前すら読めなかった。当然のことながら、時代や日本によって暗殺されたと言う事実も知らなかった。みんながみんな朝鮮のすべてを知ることはないと思うが、”知らない”ということにショックを受けてしまった」と感想を述べている。

「朝鮮については、今までほとんど、気にもとめていなかった。私自身もあまり関心を抱けなかったし、日本の社会、マスコミ、メディアのほとんどが、朝鮮よりも西洋を中心に回っている。そのような社会の流れに身を任せていた私にとって、朝鮮はあまりに遠い国であった」(1990年)

このように自分の状況を自覚できるようになるのは、それなりのことを学んだからなのだが、韓国・朝鮮認識を問い返してみると、自分の日本認識・世界認識が見えてくる。日韓共催のワールドカップの経験が無駄にしたいくないものだ。

今月の予定



- | | |
|---------|-------------|
| 7日(土) | 役員会
雑学講座 |
| 8日(日) | 麻雀同好会 |
| 15日(日) | ウォーキングの会 |
| 16日(振休) | テニス同好会 |

編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口

東村山稲門会：<http://www.din.or.jp/~tigers/>

東村山稲門会ニュース：<http://members.jcom.home.ne.jp/toumonkai>



○東村山稲門会ニュースのホームページ先月は夏休みで更新されませんでした。ご免なさい。

○24、25日と2日にわたって開催された「下宅部遺跡公園を育てる会」と「トトロふるさと財団」共催の環境学習の為のワークショップは極めて多くの成果を残してくれた。

学校の先生を目を通して、遺跡公園の活用法を様々な形で提示してくれた。遺跡公園と八国山緑地を活用法の上で改めて結びつけて呉れたことも大きな成果であった。

○昨日中学校のPTAのお母さん達と初めて地域のパトロールに参加した。前にこのニュースの中でも、会員の當摩彰子さんのグループが主催された小田啓二氏の「ガーディアン・エンジェルス」の講演会についてお知らせをしたが、當摩さんから後日送って頂いた当日の講演録を読んで改めてこの活動の凄さを思い知らされた。昨日は講演の中身を思い出しながら、久米川駅の周辺の盛り場を余り肩に力を入れずに回みた。幸い子供達の姿もなく、若いお母さん方に「ここは昔何があったんですよ」とガイドする1時間となった。

○次号の締め切りは9月28日(土)とさせていただきます。

(伊藤)

○当会が6年を経ていよいよ盛んな事とはご同慶の至り。日本中探してもこんなに密度の濃い学閥はまず無いでしょう。どうしてこんなに活発に活動が出来るのかと不思議に思う人も多いようです。

○私はこう言っています。「東村山稲門会には肩書きで来る人が居ないからでしょう。先輩も後輩も、現役もリタイア組もみんな一緒。事ある毎に集まってワイワイ騒いで最後に校歌を歌うことで元気を倍加してるからでしょう」と。

○お忙しいでしょうが、月例役員会、雑学講座、各同好会、のどれか一つを一度覗いて見てください。きっとそこにもう一つの人生を見るでしょうから。

(井垣)

幹事候補に名乗り出てください

11月の総会で幹事改選が行われます。幹事として会の発展に協力しようと云う方の自薦、他薦をお待ちしています。ご連絡は事務局まで